

表1 平成9年度ダイオキシン類モニタリング結果の概要

単位: pg-TEQ/m³

地域分類	地点数	検体数	平均値	最小値	最大値
工業地域近傍の住宅地域	2	4	0.18	0.17	0.18
大都市地域	4	8	0.32	0.010	0.50
中都市地域	2	4	0.16	0.12	0.21
バックグラウンド地域	2	4	0.095	0.01	0.18
沿道地域(沿道)	2	4	0.47	0.14	0.80
沿道地域(後背地)	2	4	0.38	0.11	0.64

注) 定量下限は原則として異性体ごとに0.01pg/m³

最大値、最小値は、測定した地点の年平均値としてのもの

表2 平成9年度ダイオキシン類モニタリング結果の詳細

単位: pg-TEQ/m³

地域分類	測定地点	平均	夏	冬
工業地域近傍の住宅地域	神奈川県川崎市	0.18	0.18	0.18
	兵庫県尼崎市	0.17	0.11	0.23
	平均	0.18	0.14	0.20
大都市地域	北海道札幌市	0.010	0.010	0.010
	東京都新宿区	0.50	0.45	0.54
	大阪府大阪市	0.47	0.61	0.32
	愛知県名古屋市	0.30	0.23	0.37
	平均	0.32	0.32	0.31
中都市地域	新潟県新潟市	0.12	0.040	0.19
	福岡県大牟田市	0.21	0.26	0.15
	平均	0.16	0.15	0.17
バックグラウンド地域	宮城県遠田郡桶谷町	0.18	0.18	0.17
	島根県隠岐郡五箇村	0.010	0	0.020
	平均	0.095	0.090	0.10
沿道地域(沿道)	大阪府四條畷市	0.80	1.2	0.39
	福岡県福岡市	0.14	0.13	0.14
	平均	0.47	0.67	0.27
沿道地域(後背地)	大阪府四條畷市	0.64	1.0	0.28
	福岡県福岡市	0.11	0.080	0.13
	平均	0.38	0.54	0.21

注) 定量下限は原則として異性体ごとに0.01pg/m³